

横浜女子短期大学 保育科

大学案内2025

未来のわたしをつくる場所

YOKOTAN

REAL TALK! YOKOTAN LIFE 2025

★ ★
横短で未来の自分を
一緒にじっくりましょー！
★ ★

自分で選べるコース制



詳しくは
04pへ

2年間で保育士資格と
幼稚園教諭免許をW取得



詳しくは
05pへ

現場と密接に結びついた
実践教育



詳しくは
10pへ

一人ひとりに寄り添う
細やかなサポート



詳しくは
12pへ

保育科ならではの
キャンパスライフ



詳しくは
20pへ

CONTENTS

横短の特徴1

自分のペースで資格を取得できるコース制	04
取得できる資格・免許	05
横短での入学から卒業まで	06
PICKUP 講義	08
保育総合演習 専門ゼミ紹介	09

横短の特徴2

現場と密接に結びついた実践教育	10
他校に類をみない附属幼稚園と4つの姉妹法人施設	11

横短の特徴3

学生一人ひとりに寄り添う細やかなサポート	12
在学中サポート／ピアノサポート／実習サポート	14
入学前サポート／卒業後サポート	15
教員紹介	16
就職サポート	19
卒業生からのメッセージ	19

Campus Life

在校生インタビュー	20
イベントカレンダー	22
学園祭・よこFES誌上リポート	23
クラブ活動	24
キャンパスマップ	26
横浜女子短期大学について	28
地域貢献事業	30
入試情報	32
OPEN CAMPUS	34

自分のペースで資格を取得できる コース制

2025年度より、横浜女子短期大学保育科にコース制を導入します。

入学者のニーズ、目的・目標に合わせたコース選びが可能です

保育科	卒業時に取得できる資格
<p>本科 幼保こども学コース</p> <p>2年課程 2年の学びで、保育士資格と幼稚園教諭二種免許状のW取得を目指します。 子どもの教育、保育、心理、発達など、子どもに関する専門知識や支援技能を幅広く学んでいきます。 本学一押しのプレミアム・コースです。</p> <p>3年課程 幼保こども学コースの学びを自分のペースで学んでいく3年課程のコースです。</p>	<p>保育士資格 幼稚園教諭二種免許状 准学校心理士 社会福祉主事任用資格</p>
<p>専科 保育士養成コース(2年制)</p> <p>保育士として保育所、児童養護施設などに就職することを考え2年間で保育士資格を取得できるコースです。 保育士資格取得に目的・目標をしばることで学費も抑えられます。 幼免フォローアップ講座(プラス1年間)を受講すると、幼稚園教諭二種免許状の取得も可能!</p>	<p>保育士資格 准学校心理士 社会福祉主事任用資格</p>
<p>専科 幼稚園教諭養成コース(2年制)</p> <p>幼稚園教諭として幼稚園に就職することを考え2年間で幼稚園教諭二種免許状を取得できるコースです。 幼稚園教諭免許状取得に目的・目標をしばることで学費も抑えられます。 保育士資格フォローアップ講座(プラス1年間)を受講すると、保育士資格の取得も可能!</p>	<p>幼稚園教諭二種免許状 准学校心理士 社会福祉主事任用資格</p>

上記全コースで、乳幼児応急手当認定資格、おもちゃインストラクター認定資格、食育インストラクター3級の資格取得も可能。
また、2年次より、一般企業などへの就職を目指す「基礎コース」への変更も可能。

取得できる資格・免許

保育士資格

保育所	児童養護施設	乳児院
母子生活支援施設	障害児入所施設	児童発達支援センター (障害児のための通所型施設)
児童心理治療施設	児童自立支援施設	児童厚生施設 (児童館・児童遊園)

このほか、児童相談所の一時保護所などに勤務することもできます。

幼稚園教諭 二種免許状

認定こども園

認定こども園で「保育教諭」として勤務するには、保育士資格と幼稚園教諭の両資格が必要です。

幼稚園

准学校心理士

幼児教育・保育実践を行う教育現場や教育相談センターなどで、子どもや保護者などの心理教育的援助サービスを行う「学校心理士」に準ずる資格です。「学校心理士」の資格を取得するためには、5年の実務経験が前提になりますが、「准学校心理士」を取得した人は、その実務経験を3年に短縮できます。指定された科目の単位取得と申請手続きによって、卒業と同時に「准学校心理士」の資格が取得できます。

社会福祉主事 任用資格

地方公共団体が設置する福祉事務所などで保護・援助を必要とする人のために、相談・援助の業務を行うための基礎となる資格です。

乳幼児応急手当 認定資格

乳幼児の救急処置に必要な知識と技術の基礎を重点的に習得し、緊急時に備えます。

おもちゃインストラクター 認定資格

楽しくおもちゃの作り方と指導方法を体験的に学びます。遊ぶ力・つくる力・指導する力を身につけて、子どもたちの遊びの世界を広げましょう。

食育インストラクター 3級

幼稚園や保育所では現在、食育がカリキュラムの柱の一つに位置づけられています。特に影響を受けやすい幼児期の「食」を支える知識を習得できます。

ヨコタン コラム 在学生がカイセツ!



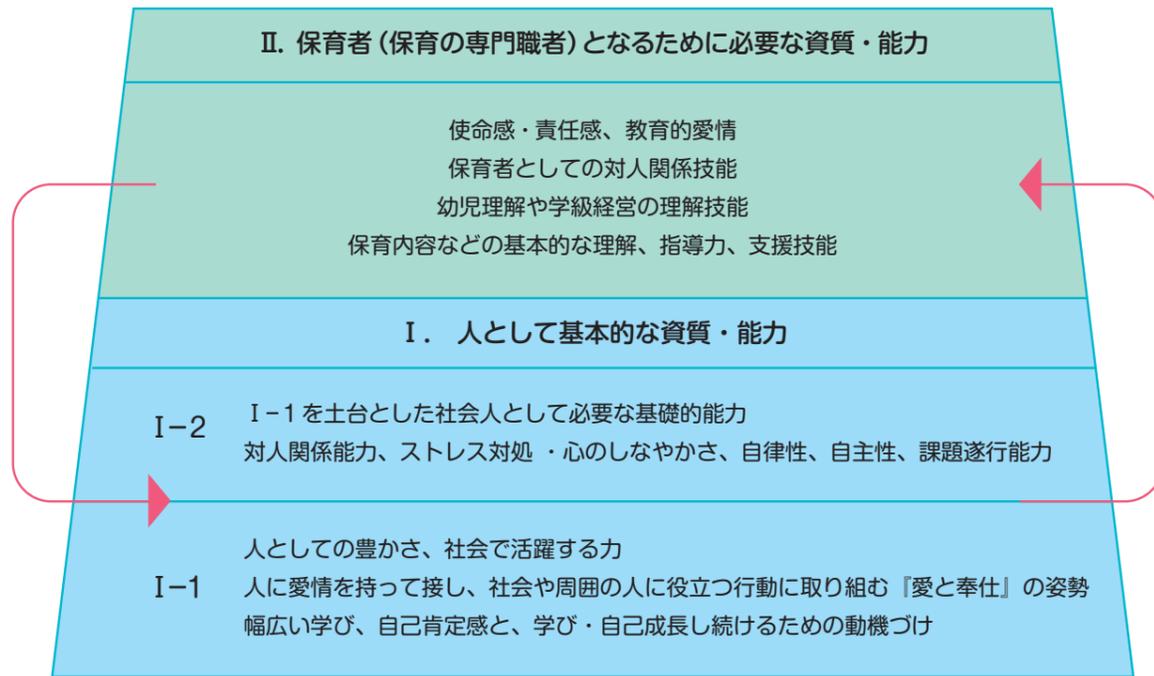
取得した資格で子ども一人ひとりに 寄り添える保育者になりたいです。

松島 さくらさん 神奈川県立横浜南陵高等学校出身(2022年度生)

保育士資格・幼稚園教諭二種免許状だけでなく、「おもちゃインストラクター認定資格」「乳幼児応急手当認定資格」「食育インストラクター3級」の資格を取得しました。保育の仕事をめざしたのは、小さい頃に憧れた、いつも笑顔で接してくれた保育所の先生のようになりたいと思ったからです。おもちゃインストラクターや食育インストラクターの資格も取得することで、遊びの幅を広げ、子どもたち一人ひとりにしっかりと寄り添える保育者になりたいです。

横短での入学から卒業まで

横浜女子短期大学の学び (授業・実習・行事・学生生活)



※ I-1は、「愛と奉仕」という本学の「建学の精神」が示している「人として生きるために真に必要な信念とそれを支える力」を学びの土台として、I-2の基礎的能力の伸張を図り、これらを基盤に保育者となるために必要な資質・能力の形成を進めていくことが本学での学び(教育)の全体像となります。
IIは、Iを基盤としつつ、IIの学びを進める中でIの人としての基本的な資質・能力を高めていくという、Iと相互的・循環的關係にあります。

—本科 幼保こども学コース(2年課程)の学びを紹介—

1年次の学び

横浜女子短期大学は保育科単科ならではの特色を生かしたカリキュラムによって、幅広く深い教養と総合的な判断力を持ち合わせる「保育のスペシャリスト」を育てます。
1年次の学びは社会人・保育者としての基礎力の修得を目標とした教養科目と専門教育科目で構成されています。

1年次のカリキュラム

教養科目 広い視野と豊かな人間性の育成のために	教養科目	●キリスト教の精神 I ●教養演習 ●日本国憲法 ●哲学 ●心理学 ●生物学 ●情報機器の操作
	外国語	●英語 I
	保健体育	●体育実技 ●体育講義
専門教育科目 保育を知り子どもを理解し保育者の使命を学ぶ	●保育原理 ●子どもの保健 ●子どもの理解と援助 ●人間関係の指導法 ●教育実習指導 ●教育原理 ●子どもの食と栄養A ●保育環境構成技術(音楽)I ●環境 ●カリキュラム論 ●乳児保育I・II ●音楽表現 ●環境の指導法 ●社会福祉 ●保育内容総論 ●音楽表現の指導法 ●言葉 ●子ども家庭福祉 ●健康 ●造形表現 ●言葉の指導法 ●子ども家庭支援論 ●保育の心理学(発達) ●造形表現の指導法 ●保育実習 I ●社会的養護 I ●保育の心理学(学習) ●人間関係 ●保育実習指導 I	

2年次の学び

2年次の学びは、1年次で学んだ基礎力と社会人力をさらに伸ばすための専門的教育が中心となります。授業で学んだ理論と実習での実践を結びつけ、さらに知識や技能を深く学び、プロフェッショナルな保育者になるための総合的な実践力を身につけます。

2年次のカリキュラム

教養科目 広い視野と豊かな人間性の育成のために	教養科目	●キリスト教の精神 II ●保育総合演習
	外国語	●英語 II
専門教育科目 保育を知り子どもを理解し保育者の使命を学ぶ	●保育者論 ●子どもの健康と安全 ●子どもの生活と遊び I ●保育実習指導 I ●保育方法論 ●教育相談 ●子どもの生活と遊び II ●教育実習 ●子育て支援 ●子どもの食と栄養B ●子どもの生活と遊び III ●教育実習指導 ●障害児保育 ●健康の指導法 ●保育実習 I ●特別支援教育の基礎と方法 ●保育環境構成技術(音楽) II ●保育実習 II ●子ども家庭支援の心理学 ●保育・教職実践演習(幼稚園) ●保育実習 III ●社会的養護 II ●保育内容研究 ●保育実習指導	

ヨコタン コラム 在学生がカイセツ!



先生方の熱心で親身な授業が 自分の成長につながりました。

渡辺 詩織さん 横浜市立みなと総合高等学校出身(2022年度生)

障がいを持った子どもの教育に興味があり、「特別支援教育の基礎と方法」が今までに受けた授業で印象に残っています。障がいを持った子どもへの教育という答えを出すのが難しいと感じる課題でも、自分が感じたことや考えをきちんと整理してまとめ、発表することで、先生からしっかりと指導・評価をいただくことができました。またこれ以外でも「子どもの生活と遊び」や「子育て支援」「乳児保育」などの授業での先生方の熱心で親身な指導が自分の成長につながっていると思います。

横短での入学から卒業まで

PICKUP 講義

保育内容総論



園生活全体を視野に入れ、子どもたちの遊びや活動内容が総合的であることを学びます。発達過程を踏まえながら、具体的な保育内容の事例を通して、保育の総合性を一緒に考えていきましょう。

保育環境構成技術(音楽) I



ピアノの演奏技術を身につけます。初心者は童謡のメロディーとやさしい伴奏が弾けるように、経験者も一人ひとりのレベルに合った内容で、子どもと楽しく活動できる技術を身につけます。

音楽表現の指導法



童謡を歌ったり、さまざまな楽器を演奏します。学生自身が楽しみながら、子どもにも表現する喜びを伝えられるように学びます。

健康の指導法



子どもが主体的に体を動かしたり、健康や安全を意識したりしながら生活できるような援助の仕方や指導方法を学びます。

保育内容研究



子どもたちにより良い表現活動を展開するにはどうしたら良いかをグループで考え、発表内容を構成します。全員の協力で創作し、附属・姉妹園の子どもたちを招いて「保育内容研究発表会」を行います。

保育総合演習 専門ゼミ紹介

「保育総合演習」は学生主体の実践的学習をゼミ形式で行い、保育・幼児教育への理解を深める科目です。また、ディスカッションやプレゼンテーションなどを通して、コミュニケーション能力も高めていきます。ここで紹介する「専門ゼミ」では、それぞれのテーマに応じて担当教員からアドバイス・フィードバックを受け、フィールドワークや課題などの取り組みをすすめていきます。

堀内ゼミ



メンバーで考えた遊びを子どもたちが楽しそうに遊んでいる姿を見ることができてうれしいです。

子どもの健康のために「多様で活発な遊び」を提案する力をつけ、「子ども主体の保育」を実践している園で実習を行っています。

本田ゼミ



学生が主体となって活動するゼミです。子どもと関わる時間は最高に癒やされますよ。

港南台子どもログハウスを訪問し、地域の遊び場について学びます。ふうせん羽子板を作り、子どもたちと楽しみます。

佐久間ゼミ



遊具を使った遊び方や、親子の会話を観察することで実践的に学ぶことができました。

児童厚生施設「子どもの国」で研修します。広大な自然の中で、子どもの自由な遊びの姿を観察し保育の視点に立って学びを深めます。

兼子ゼミ



季節に合わせた壁面制作をしています。みんなで話し合いながら進め、とても楽しい時間です！

保育室が楽しい空間となるように装飾を制作します。また子どもの作品をどのように保育現場で生かしていくかを考え話し合います。

平澤ゼミ



日本の伝統的な遊びにふれる授業です。鎌倉で抹茶体験もしました。

保育の場で行われている年中行事の一つ「お正月遊び」を実施。オリジナルな羽子板やすごろくを作って遊びます。



現場と密接に結びついた 実践教育

実習 の学び

横浜女子短期大学の实習は、1年次5月の見学実習からスタートします。幼稚園や保育所の見学を通して、それぞれの機能を学び、保育者が実践する保育の内容と方法、子どもたちの様子を直接知ること、保育者への第一歩を踏み出します。さらに卒業までの多彩な実習プログラムを通じて、保育者になるために必要な観察眼を鍛え、実践力を身につけていきます。

本科 幼保こども学コース(2年課程)

実習スケジュール

(配属について) 実習園は、実習先への通勤時間などを考慮して大学が選定し配属しています。自分で実習先を探す必要はありません。また、2年次の実習では、学生の希望も取り入れて配属しています。

実施時期	実習内容	取得対象資格
1年次 5月(1日)	見学実習(附属幼稚園)	幼稚園教諭二種免許状
6月(1日)	見学実習(保育所)	保育士資格
9月(10日間)	教育実習(幼稚園)	幼稚園教諭二種免許状
2月~3月(12日間)	保育実習I(保育所)	保育士資格
2年次 6月(15日間)	教育実習(幼稚園)	幼稚園教諭二種免許状
9月(12日間)	保育実習II・III(保育所または児童養護施設など)	保育士資格
4月~12月(12日間)	保育実習I(施設)	保育士資格

1年次

横短の最初の実習。見学を通して幼稚園、保育所それぞれの機能と乳幼児の様子などを学びます。

初めての長期の実習。保育者への夢をかなえるための有意義な実習がスタートします。手あそびや絵本の読み聞かせなどの保育活動を行う部分実習にも取り組みます。

保育所における12日間の実習。部分実習にも取り組みます。

5月(1日)
見学実習
(附属幼稚園)

6月(1日)
見学実習(保育所)
姉妹法人施設など

9月(10日間)
教育実習
(幼稚園)

2月~3月(12日間)
保育実習I
(保育所)

4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3

2年次

4月~12月(12日間)
保育実習II(施設)
県内の児童福祉施設(主に児童養護施設)

施設の生活の中で、保育者の補助的立場で、子どもや子ども同士の生活の様子、保育者の子どもの関わりや働きかけを観察しながら、日常生活支援を中心とした子どものケアに参加します。

6月(15日間)
教育実習
(幼稚園)

15日間の実習です。部分実習に加え、半日または一日の指導計画を考え実施する責任実習も経験し、1年次よりさらに深く学びます。

9月(12日間)
保育実習II・III
(保育所または児童養護施設など)

進路選択も視野に、学生自ら保育所か施設のどちらかを選択する12日間の実習です。

4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3

他校に類をみない 附属幼稚園と4つの姉妹法人施設

学生一人ひとりの未来をつくる、充実の実践教育

横浜女子短期大学は、附属施設として、附属幼稚園を設置しています。また姉妹法人である社会福祉法人白峰会(児童養護施設1カ所、保育所3カ所)の協力を得て、幼児教育、保育・児童福祉の現場と密接に結びついた実践教育を展開しています。



横浜女子短期大学附属幼稚園(横浜市磯子区)



中村愛児園(横浜市南区)



高風保育園(横浜市中区)



白峰保育園(横浜市港南区)



高風子供園(児童養護施設)(横浜市中区)

左記の実習以外にも「乳児保育I・II」や「体育実技」などで、姉妹法人施設の子どもたちと交流する機会があります。



乳児保育I・II



体育実技

学生一人ひとりに寄り添う 細やかなサポート

教職員が一体となり、学生一人ひとりと向き合うきめ細やかなサポート体制

在学中サポート

オフィス・アワー

専任の教員は、担当授業のほかに、ゼミ担当の役割も担い、相談しやすい身近な存在として、学生とコミュニケーションをとっていきます。授業のこと、学生生活のこと、就職、進路のこと、個人的な悩みなど、オフィス・アワー（個々の教員と相談できる時間帯）や、それ以外の空き時間などを活用して、可能な限り相談に応じる態勢をとっています。

保健室

保健室は、自分の心と体に向き合い健康管理をする場所です。誰でも気軽に利用できる場所づくりを心掛けています。また健康診断の実施や結果への対応、感染対策なども学内の中心となって行っています。心と体の健康に寄り添うことで、日々の学生生活をサポートしています。

心理相談室

教職員には直接相談しにくい心の問題もあるかもしれません。そんなときには、「心理相談室」も活用できます。悩み相談の専門家、「心」の専門家であるベテランの臨床心理士が対応します。本学学生に関することであれば、ご家族からの相談にも対応します。相談に関して秘密は厳守されます。

図書館

保育教育と保育実践に特化した選書で13万冊以上という充実した蔵書が魅力です。保育の専門知識はもちろんのこと、幅広い教養を身につけられるように、さまざまな分野の本を取り揃えています。実習や課題で活用できる本は、できるだけ多くの方に貸し出しできるように複数冊揃えたり、授業内でガイダンスを実施したりと、先生方とも連携しながら学びをサポートしています。また、卒業しても、保育の現場に必要な専門書や絵本を探しに、いつでも図書館を利用できます。



少人数ゼミ

1年次には「教養演習」ゼミ、2年次には「保育総合演習」ゼミを履修します。2年間を通じて、学生生活や、キャリアの形成、進路決定を進めていく過程での不安や悩みを解消できるように、そして、主体的に学びに取り組んでいけるように、クラスの垣根を越えて、6人～7人の少人数のゼミ活動を組み込み、保育者になるための学びと学生生活をサポートします。

キャリア支援室

横浜女子短期大学では、保育者をめざす学生一人ひとりの夢の実現に向けて、学業や学生生活のみならず、1年次から就職に向けてのガイダンスや教員との個別相談を重ねていきます。教職員と学生との距離が近く、迷いや不安を相談しながら自分に合った道を自分の力で進んでいけるように、丁寧なサポートを行っています。

協力会

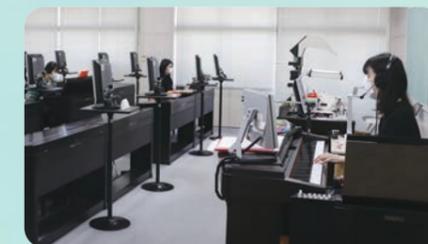
横浜女子短期大学協力会は、本学に在籍する学生の父母などのご家族、卒業生、卒業生のご家族など、本会の趣意に賛同する方で成り立っている学生を応援するための組織です。学校行事・共催事業やクラブ・ボランティア活動の補助、教材備品、教育研究・衛生備品、感染症予防対策および防災備蓄品購入、認定資格取得のための補助など、学生が学生生活を豊かに楽しめるようにさまざまなサポートをしています。



ピアノサポート

学生一人ひとりのレベルに合わせてマンツーマンでの指導を行います。

今までピアノを習ったことがない、触れた経験がほとんどないなど、ピアノ初心者の方は、不安に思われることも多いかと思います。本学では、それぞれの経験レベルに合わせて、マンツーマンの個人レッスンとグループでの授業を行っています。2年間の日々の練習を通して、卒業時までには童謡や生活の歌など、保育の現場で活用できるたくさんのレパートリーを身につけることができます。また、入学前の段階から準備学習に取り組めるよう実践的な学習支援を行っています。



実習サポート

安心して前向きに実習に臨めるように全力でサポートします。

実習の醍醐味は、子どもたちと生活をする中で、自分なりに感じ、考え、悩み、新たな発見をすることです。しかし、知らない環境に飛び込むには勇気が必要です。「私にできるかな」という不安な気持ちを「早く子どもたちに会いたい」という前向きな気持ちに変えるには「準備」が重要です。学生一人ひとりが、安心して前向きに実習に臨めるよう、教職員は「振り返ればいつでもそばにいる」存在として、それぞれの専門性を生かし、実習前、実習中、実習後も万全なサポートを行っています。



入学前サポート

受験生の皆さんの不安を解消できるように、オープンキャンパスや相談会などでどんな相談にも親身に対応し、問題解決をサポートします。また、スムーズな学生生活のスタートを後押しする入学前教育プログラムとしてピアノ初心者教室、保育者になるための実践講座などを実施しています。



卒業後サポート

小百合同窓会

小百合同窓会は、昭和23年高風子供園に併設された校舎から巣立った第6回卒業生たち6名によりつくられました。当時は保姆学院同窓会でしたが昭和25年小百合同窓会となり、目的を「会員相互の親睦を図り、学園の発展を援助し各自の人格向上を助長すること」とし活動しています。横浜女子短期大学の前身、横浜保姆学院から数えると卒業生は約1万2千人、資格を生かし全国の児童福祉施設・幼稚園・こども園で幅広く活躍しています。在籍する学生たちを支援するための平野恒給付奨学金・特別給付奨学金・緊急給付奨学金にも貢献しています。



小百合同窓会 大河原翠会長



2023年 総会



2023年 学園祭

卒業後キャリアサポート

キャリア支援室では、在学中だけではなく卒業後もキャリアサポートを行っています。卒業後、再就職を希望している方のためにも幼稚園や保育所などの求人情報を随時ご案内しています。

希望に応じて、就職相談などキャリアサポートを行っていますので、安心してお気軽にご連絡ください。もちろん、お仕事以外の相談や報告なども大歓迎です。いつでも気軽に横短に帰ってきてください。教職員一同お待ちしております。



～教員紹介～ 学生一人ひとりを見守っています。

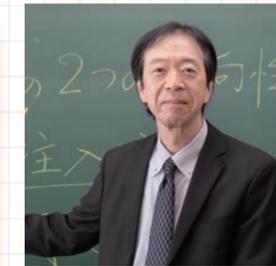
在学中はもちろん、入学前から卒業後まで、学生一人ひとりの成長を応援しています。



学長
佐藤 寛之
保育の心理学



客員教授
北本 洋子
英語 I



教授
岡本 真幸
教育原理



教授
篠原 万喜子
保育環境構成技術（音楽）



教授
堀内 弓子
健康



准教授
スティーヴントムソン
社会的養護



准教授
本田 幸
保育原理



准教授
佐久間 博子
健康の指導法



准教授
兼子 真理
造形表現



准教授
渡邊 悦子
子どもの健康と安全



准教授
石山 直樹
子ども家庭福祉



講師
鵜野澤 武美
保育内容総論



講師
平澤 順子
環境



講師
堤 智洋
音楽表現



就職サポート

一人ひとりの夢の実現のために、
さまざまな就職サポートを行っています。

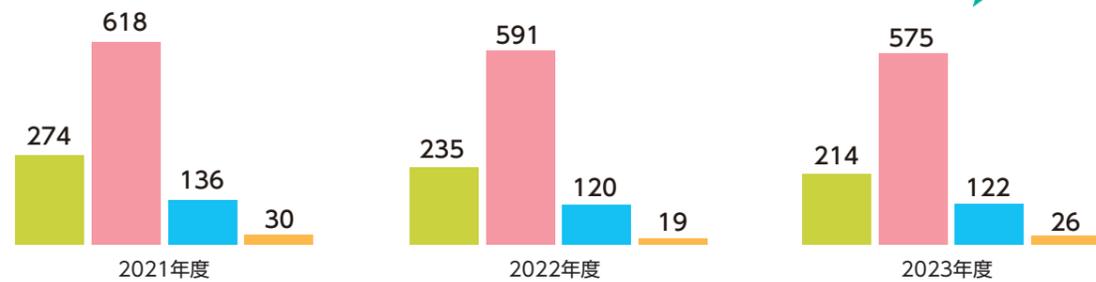
10年以上連続就職率100%という安定した実績の背景には、保育の現場における横短の卒業生たちの活躍があります。横短への確かな信頼があるからこそ、数多くの求人が保育所や幼稚園から寄せられているのです。



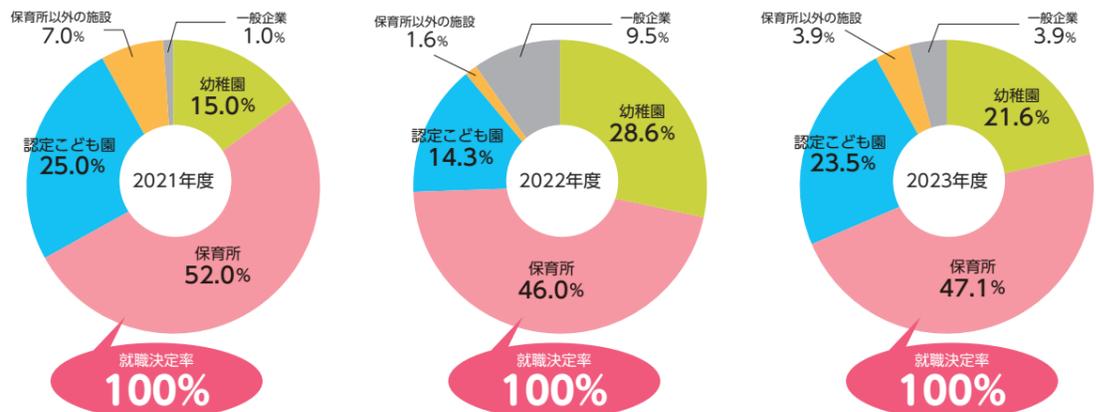
★横短の就職データ「求人園数」と「就職状況」(2021年度～2023年度)

● 幼稚園・保育所および認定こども園などの求人園数

■ 幼稚園 ■ 保育所 ■ 認定こども園 ■ 保育所以外の施設



● 就職決定状況



就職決定率 **100%**

★就職活動支援スケジュール



保育士支援の取り組み

保育士をめざす学生に対して、行政が公的な、あるいは独自の支援制度を提供しています。学校を通して、このようなサポートが受けられる横短は、保育士になるという夢を実現できる環境です。

神奈川県

保育士修学資金貸付・就活のお手伝い

保育士修学資金貸付事業 ※1



かながわ保育士・保育所支援センター ※2



※1: 実施主体/神奈川県社会福祉協議会

※2: 共同委託事業/神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市

横浜市

保育士の手厚い配置基準、処遇改善、家賃助成、保育士修学資金貸付

横浜市ホームページ



横浜市保育PR動画



実施主体/横浜市社会福祉協議会 など

川崎市

就労支援情報

保育に関する就労相談会など



保育士修学資金貸付 ※1



※1: 事業主体/社会福祉法人川崎市社会福祉協議会



★ 内定者インタビュー

実習先の保育所から
内定をいただくことが
できました。

認定
こども園

★ 公郷こども園 内定

川副 若菜さん
神奈川県立逗子葉山高等学校出身 (2022年度生)

2年次9月の実習後、「この園で働きたい」と思ったのが就職を考えるきっかけです。この実習で部分実習や実際の保育に参加させていただいたことで、将来自分が働くイメージをつかむことができました。学内の就職のガイダンスでは就活スケジュールや就職先の選択方法などを学ぶことができました。またキャリア支援室では、提出書類の作成方法や面接対策をしていただき、無事内定をいただくことができました。



服装やマナーの指導など
万全の態勢で就職活動が
できました。

幼稚園

★ かおり幼稚園 内定

上園 里帆さん
神奈川県立横浜南陵高等学校出身 (2022年度生)

2年次6月の実習先の幼稚園が印象に残っていたので、8月頃その園を就職希望先にしたいとキャリア支援室の先生に相談しました。先生からは見学・訪問の進め方や、試験、面接などのスケジュールなどを教えていただき、実際の活動に役立てることができました。また訪問する際のマナーや試験時の服装についてもご指導いただき、万全の態勢でのぞむことができ、10月上旬には内定をいただくことができました。



充実した就職指導で
希望する園に就職
できました。

保育園

★ 白峰保育園 内定

太田 琴音さん
神奈川県 私立横浜創学館高等学校出身 (2022年度生)

就職を意識したのは8月の就職フェアに参加してから。フェアで複数の園の説明を聞き、比較することで就職意識が高まりました。その後、キャリア支援室の先生との面談で、活動のスケジュールや心構えなどのアドバイスをいただき、就職を希望する園を決めることができました。横短は就職サポートがしっかりしているので、わからないことなどは先生にすぐに相談することができ、安心して活動を続けることができました。



先生方のサポートで
公務員保育士の試験に
合格・内定しました。

公務員

★ 藤沢市 保育士 内定

松本 梨花子さん
神奈川県立深沢高等学校出身 (2022年度生)

1年次に体験した藤沢市の保育所実習で、公立保育園の勤務体制や市との連携がしっかりしていることに魅力を感じ、公務員として保育の仕事をしたと考えるようになりました。まずは自分で試験に向けての対策を考え、勉強を始めました。また学内で実施される就職ガイダンスの公務員試験対策では、面接の練習や、応募書類の添削などたくさんのサポートをいただき、試験に合格することができました。



卒業生からのメッセージ

横短で過ごした日々が今の私につながっています。

横短で学び、友人たちとのキャンパスライフを過ごした横短の卒業生たち。先輩たちは今、保育・幼児教育の現場でどのような仕事をしているのでしょうか？卒業生たちに横短で過ごした2年間と今の仕事を語ってもらいました。

2021年卒業



自分をしっかり成長させてくれた大学
安心して楽しく保育を学べました。

入谷 珠子さん

認定こども園 いのやま 勤務

学生時代はオープンキャンパススタッフとして高校生や保護者の皆様といろいろと交流できたことが印象に残っています。実習を通じて子どもとの関わりはしっかり勉強ができましたが、大人との関わりはこのスタッフとしての体験が自分を成長させてくれたと思います。キャンパスライフでは1年次の教養演習ゼミのメンバーたちと行った動物園、ピアノ練習室での自主練習などが、今となっては貴重で大切な思い出です。横短の先生は優しく何でも相談できる先生ばかり。安心して楽しく保育を学ぶことができました。



一日のタイムテーブル

7:40	出勤・掃除
8:30	朝礼
8:50	園児登園
10:00	朝の会 製作や戸外遊び
12:00	昼食
13:00	帰りの支度
13:45	帰りの会
14:00	園児降園 掃除・事務作業
16:30	終礼
17:00	退勤

同級生や先生のサポートで
充実した学生生活を過ごせました。

2022年卒業

河野 恵梨華さん

高風子保育園 勤務

横短の一番の魅力は学校そのものが持つとても雰囲気です。明るく楽しい同級生と親しみやすく優しい先生、充実した施設など、オープンキャンパスに参加したときから魅力を感じ、入学を決めました。また「おもちゃインストラクター」や「乳幼児応急手当」などの学びを通じて、保育士や幼稚園教諭以外の資格が取れることも特長の一つ。ほかの分野の知識を深めることで、さまざまな視点から保育を考えることができるようになりました。先生方からはとても親身なサポートをしていただき、充実した学生生活を送ることができました。



一日のタイムテーブル

14:00	出勤・幼稚園お迎え
15:00	おやつ 幼児入浴介助
17:30	夕食配膳
18:30	作業(洗い物・お風呂掃除など)
20:00	寝かしつけ
20:30	日誌入力
22:00	宿直(翌6:30まで)
6:30	起床・声掛け 朝食配膳 (幼稚園準備、日誌入力など)
10:30	退勤

※早番・遅番の勤務があります。



Campus Life

在学生に聞きました！ キャンパスライフ

横浜女子短期大学は保育・幼児教育を学ぶ単科の大学です。

どのような教育者になりたいのか、どのような保育者として子どもと関わりたいのか。

横短で学ぶ学生たちのメッセージを通じて皆さんも自分の未来を考えてください。



川内 優依さん

神奈川県 私立横浜創学館高等学校出身 (2023年度生)

子どもたちが安心できる保育者をめざしています。

保育を志そうと思ったのは、中学校での職業体験の時です。保育所で子どもと一緒に遊ぶという体験を通じて、子どもたちが何を考えているのかということに興味をもったことがきっかけです。横短へ入学して一番成長したと感じたのは、きちんと意見を言えるようになったこと。話し合うことや、伝えることの大切さに気づくことができたと思います。次は、2年次の実習に向けて手あそびや子どもへの声掛けなどもしっかり学びたいです。卒業後は子どもにとって安心できる、憧れてもらえる保育者になりたいと思っています。



- 参加しているクラブは？
- お勧めの授業を教えてください

→ 軽音楽部とラケット部。軽音は学園祭やクリスマス集会でライブ演奏をします。

→ 「造形表現」です。保育で役立つ折り紙などを学べます。

● 放課後の過ごし方は？

→ テストの前はしっかり勉強します。普段は友達と買い物に行くことが多いです。

● 受験生にメッセージ

→ 横短は先生も先輩も優しいばかり。安心して学べる学校です。

一日のタイムテーブル



砂川 夏穂さん

神奈川県 私立横浜学園高等学校出身 (2022年度生)

大好きなダンスを保育で生かしたい！

高校生のとき、進路はダンスと保育で迷っていました。子どもの頃からダンスが大好きで小学校の卒業文集には、「踊れる保育士になりたい!」と書いたほど。いろいろな大学を見学させていただき、最終的に保育を学びたいと考え、先生も学生も優しく温かいと感じた横短へ入学を決めました。入学して成長したと感じるのは、相手を受け入れる器が大きくなったことです。同じ保育科で将来の夢も一緒でも、それ以外では価値観の違いがあることを、しっかりと理解することで、人をより深く知ることができるようになりました。



- 大学の雰囲気は？
- 勉強以外の活動は？

→ 経験豊富な先生の授業は楽しくてわかりやすいです。施設も充実していて保育を学ぶ環境が整っています。

→ オープンキャンパススタッフを務めています。受験生にキャンパスライフを紹介しています。

● クラブ活動は？

→ ダンス部で週1回の活動をしています。学園祭やクリスマス集会で日頃の成果を発表します。

● 受験生にメッセージ

→ 横短は保育科単科の大学です。入学すると保育者になりたい気持ちがより強くなりますよ！

一日のタイムテーブル



横畑 亜弥さん

神奈川県立城郷高等学校出身 (2023年度生)

優しくて真剣な先生と一緒に頑張れる仲間がいます。

横短の特長は、優しく頼りになる先生たちと、同じ目標に向かって一緒に頑張れる仲間がいること。先生はどんなときも真剣に向き合ってください安心できます。仲間とは日々励まし合いながら勉強しているので、心強いです。お勧めの授業は「音楽表現」。さまざまな楽器の練習をしたり、季節に合わせた歌を学びます。実習で子どもたちに披露することが楽しみです。成長を実感したのは、ピアノです。少人数のレッスンのおかげで、両手で弾けるようになり、楽譜がちゃんと読めるようになりました。



- 参加しているクラブは？
- 放課後はどうしてる？

→ ラケット部と軽音楽部。ラケット部はテニスやバドミントン、卓球などのスポーツクラブ。先生も一緒に楽しんでいます。

→ アルバイトやクラブ活動が中心です。たまにピアノ室で練習もしています。

● 友人との付き合い方は？

→ 一緒にピアノを練習したり、課題をしたり、みんな保育という同じ目標があるので励まし合っています。

● 受験生にメッセージ

→ クラス制なので友達もすぐにできると思います。学園祭もあるのでぜひ遊びに来てください。

一日のタイムテーブル



蒲谷 優実さん

神奈川県 私立湘南学院高等学校出身 (2022年度生)

2年間でしっかりと保育を学ぶことができました。

小さい頃から親戚の子どもと一緒に遊んだり、成長する姿を見るのが楽しかったこともあり、横短で保育を学ぶことに決めました。大学での学びで特徴的な授業は2年次の「保育内容研究」です。2年間の学びの集大成として長い時間をかけて取り組む授業です。いくつかのグループに分かれて、メンバー全員で衣装や小道具、大道具などを準備して発表します。グループで取り組むため、チームワークも求められます。無事に発表できたときは、大きな充実感・達成感を感じることができました。



- クラブ活動は？
- 実習はどうでしたか？

→ 聖歌隊で讃美歌を歌っています。キリスト教系の学校ならではのクラブです。

→ 実習は大変なこともありましたが、仲間と励まし合い、一緒に乗り越えました。

● 授業や先生の特徴は？

→ 先生は保育の経験者が多いため体験談や過去の事例を取り上げて、わかりやすく教えてください。

● 受験生にメッセージ

→ 2年間のカリキュラムがきちんとしているので安心して勉強できますよ。

一日のタイムテーブル



Event Calendar

横短ならではのイベントで充実したキャンパスライフを

4月



入学式

4月



スタートアッププログラム

7月



七夕制作

7月



ミニ運動会

7月

夏祭り





12月



クリスマス集会

11月

2学年 特別研修
アンバサダーホテルテーブルマナー研修&ディズニーシー






1月

保育内容研究発表会




1月



実習報告会

3月



卒業式

FES 10月



初めての学園祭 「よこフェス」! 誌上レポート!

お化け屋敷やゲームコーナー、関連園児さんのすてきな作品の展示や卒業生の皆様の多彩なコーナー。アイスクリームや揚げたこ焼き、焼き鳥の飲食コーナー、「かるがもの家」によるお菓子の販売も大繁盛。講堂ステージでは、各クラブの発表、教員の本格的なフラメンコの演舞や高風子供の園児さんのトーンチャイムの演奏など、見ごたえのあるステージを展開しました。



ヨコタン コラム



みんなで作り上げた初めての学園祭。
たくさんの方にご来場いただきました!

山口 結子さん 神奈川県立舞岡高等学校出身 (2022年度生)

学園祭の実行委員長として、4月から動き始めました。横短初の学園祭なので、プログラムや予算、広報活動など何もかもが手探りの状態でのスタートでしたが、仲間と意見やアイデアを出し合いながら少しずつ自分たちの思う形の学園祭をつくり上げることができたと思います。当日は想定以上にたくさんの方にご来場いただきました。学生生活の一番大切な思い出になりました。

Club Activity

みんなで楽しくがモットーのクラブ活動を紹介！

勉強だけでなく、クラブも充実。みんなで楽しく活動しています。
毎年4月に有志が集まればクラブ・同好会を発足することができます。



部員全員一生懸命
楽しく活動していま
す。リフレッシュで
きるクラブです。

砂川 夏穂さん
2022年度生



活動内容
コピーダンスや創作ダンスを練
習しています。学内行事で発表
します。

ダンス部



軽音メンバーの半分が
初心者！ライブに向け
て精いっぱい頑張って
います。楽しい日常
を過ごしています。

浅野 花穂さん
2023年度生



活動内容
ベースやギター、ドラムなどの楽器
を演奏します。学園祭、クリスマス
集会ではライブ演奏を行います。

軽音楽部



学生の予定に合わせて
月に1・2回活動し
ています。

中島 優香さん
2022年度生



活動内容
保育現場で使える製作物をゆる〜く
作っています。先生がいてねいに教
えてくれるので始めやすいです。

保育素材研究部



楽しい動画撮影や
SNS用の写真撮影を
しています。

平 結衣さん
2022年度生



活動内容
TikTokの動画撮影やInstagram
への投稿をしています。

SNS広報部



週1〜3回
昼休みに活動して
います。

安部 晴菜さん
2022年度生



活動内容
学内の行事や礼拝に向けて、い
ろいろな歌を歌います。

聖歌隊・合唱部



部員仲良く活動して
います。空き時間に
活動しているので学
業と両立しやすいク
ラブです。

井上 史佳さん
2022年度生



活動内容
オープンキャンパス、よこたんパークの子
どもの部屋の絵本展示、「ひと箱図書館」、本の編
みづくり、季節の飾り付け、しおりづくり

図書館サポートクラブ



週に1〜2回、みん
なの時間を合わせて
集まります。

鈴木 亜美さん
2022年度生



活動内容
有名なものから、あまり見たこと
のないゲームまで、さまざまな
テーブルゲームが揃っています。

テーブルゲーム部



活動は月2回。
一緒に楽しく体づ
くりをしましょう！

早川 萌さん
2023年度生



活動内容
ラケットを使用するスポーツを
楽しんでいます。

ラケット部

Campus Map

学生のために整えられた豊かな環境があなたを育てます。

横短はJR港南台駅から徒歩5分に位置する開放的な明るい雰囲気のカampusです。

保育を学ぶ学生のために豊かな教育環境の充実に努めています。



① 講堂ホール (888名収容)



⑨ 体育館



⑫ グラウンド (テニスコート4面)



② 図画工作室



③ ピアノ練習室 (18室)



⑤ ML教室 (電子ピアノ42台)



⑥ 栄養学実習室



⑦ コンピュータ教室 (PC35台)



⑧ ラウンジ

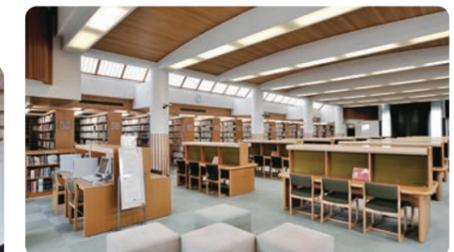


④ 小さなコンビニ(MINISTOP pocket)

⑩ 図書館



保育教育と保育実践に特化した選書で13万冊以上という充実した蔵書が魅力です。保育の専門知識はもちろんのこと、幅広い教養を身につけられるように、さまざまな分野の本を取り揃えています。卒業後も利用可能です。



⑪ 多目的教室 (子どもの部屋)



子どもにふさわしい環境について体験的に学ぶことができるように、「子どもの部屋(保育室)」を再現しました。机や棚の基本素材は、ブナ材で揃えています。おだやかな雰囲気を大切にし、絵本やままごとコーナーなどもあります。「乳児保育」やさまざまな授業でも使用されています。

横浜女子短期大学について

学長メッセージ



専門職者としての知識・技能をしっかりと備えた 心豊かな保育者をめざしましょう

学長 佐藤 寛之

横浜女子短期大学では、保育・幼児教育に関わる者にとって最も大切なことは、「子どもたちや周囲の人々のことを考え、その思いを受け止めて、愛を持って行動すること」(愛と奉仕の精神)にあると考えています。本学では、学生一人ひとりの思いをすくい上げるように努め、心豊かな保育者に育ててもらえるように、そして、学ぶ楽しさを実感でき、保育者をめざす目的意識・目標をより明確なものにできるように教育・支援を行っていきます。人と関わる力、主体性や自律性、課題遂行力、保育の専門職者に必要な知識・技能を、授業、実習、学校生活のすべてを通して高め、しっかり身につけられるように、学生一人ひとりの成長を支援していきます。さらに、卒業後も、相談対応、研修も含め、さらなる成長を支えられるよう、サポートを行っていきます。

さあ、あなたも横浜女子短期大学で自分を磨いて、すてきな保育者をめざしましょう。

本学の目的

横浜女子短期大学 学則第1条

本学は、教育基本法及び学校教育法に則り、キリスト教主義による女子の円満なる人格を涵養し、広い知識と豊かな教養を授けることを目的とし、あわせて、児童の福祉と幼児教育に関する専門的知識と実践による技術を教育し、もって社会の福祉増進に寄与することを目的とする。



創立者 平野 恒

建学の精神・教育理念

クリスチャンであった平野 恒により創立された本学は、『キリスト教の「愛と奉仕」を精神の礎として社会に貢献する人材を育成する』ことを建学の精神としています。

この建学の精神に則り、保育科単科の本学では、『キリスト教の「愛と奉仕」の精神を育む人間教育、教養教育によって、個々の人間性をより豊かなものとし、「保育者養成の道ひとすじに」、児童の福祉と幼児教育に関する専門的知識と実践による技術を教育することを通じて、子どもたちの「豊かな育ち」を支えることができる、「愛」に満ち、「人間性」と「実践力」に優れた、さらに「自己成長力」を備えた保育者を育てる』ことを教育理念・教育目標としています。

どのような人物を求めるか 入学者受け入れの方針 アドミッション・ポリシー

本学の教育理念にある通り、人のため、社会のために「愛と奉仕」を実践、実現できる保育者を志し、本学(保育科)での学修を達成するために必要な学力を含めた諸特性を備えた人物を求めます。

「本学が求める人物像」

- 保育者をめざす強い目的意識をもっている
- 他者を理解し思いやる心をもっている
- 自ら主体的に学びに向かう力をもっている
- 保育者にふさわしい以下のような人柄・能力をもっている
 - 明朗さ ● 社会性 ● 協調性 ● 奉仕の心 ● マナーを含めた社会常識 ● 自己表現力
 - 国語力(特に文章表現力)

沿革

1940年12月	平野 恒が横浜保母学院を創立し、幼児教育に携わる幼稚園、保育所の保母養成所として発足。	1976年7月	横浜市港南区港南台9丁目に運動場開設。
1945年5月	戦災にあい休校。	1979年4月	横浜市港南区港南台4丁目に新校舎を建設し移転。
1947年4月	仮校舎にて再開。	1980年3月	体育館落成。
1948年5月	横浜市南区平楽に校舎を新築。	1983年3月	講堂落成。
1948年12月	児童福祉法に基づく厚生大臣指定の保母養成校となり、神奈川県委託校となる。		白峰学園横浜女子短期大学保育センター開設。
1949年4月	横浜保育専門学院と改称。	1987年10月	新図書館落成。
1962年9月	横浜市南区中村町4丁目に移転。	1996年10月	横浜女子短期大学55周年記念式典挙行。
1966年1月	学校法人白峰学園設立。 横浜女子短期大学設置認可。	1998年1月	創立者・平野 恒 逝去。
		1998年2月	平野 建次 学長 就任。
1970年4月	横浜市磯子区洋光台3丁目に横浜女子短期大学附属幼稚園開設。	2019年1月	佐藤 寛之 学長 就任。

地域貢献事業

子育て支援プログラム「よこたんパーク」

地域の子どもたちとその保護者を対象とし、本学学生、教職員、親子同士が交流できる場を設けています。
地域の皆様の子育てに貢献するための子育て支援プログラムです。



0歳児～3歳児 “ひだまりルーム”

対象：0歳児～3歳児とその保護者
絵本やおもちゃで遊んだり、手あそびをしたり、保護者同士でお話をしたり、安心して自由に過ごすことができます。
子育ての悩み、気になること、心配なことがあれば気軽に相談できます。

2024年度 開催予定（詳細は本学HPをご覧ください）
5月～7月 9月～11月 2025年1月 月1回 10:00～11:30 予定



幼児向け “わくわくランド”

対象：3歳児～未就学児とその保護者
毎回楽しいテーマにそって、本学学生と一緒に遊んだり、体操をしたり、歌ったり、工作を楽しんでいただきます。
高校生の皆さんも参加・見学できるプログラムです。

2024年度 開催予定（詳細は本学HPをご覧ください）
5/25(土) 7/6(土) 12/14(土) 予定



公開講座「幼保専門講座」

2023年度より、より幅広く、幼稚園教諭や保育教諭などの専門職者に対しても門戸を広げる形で幼稚園、認定こども園、保育所などの現役保育者を対象とした公開講座「幼保専門講座」を開講しています。
経験年数に応じた研修や保育の専門職者として共有される保育内容に関する最新知見や、新たに求められている技能などについての研修を実施します。

体操教室

地域の女性の皆様を対象とした「体操教室」は、開講から37年目を迎えました。
内容は、ラジオ体操を基本としたもので、心肺機能を高める運動、腹筋や背筋、肩回りの筋肉を使う運動など、難しい動きはなく、運動は苦手、初めてという方も無理なく始めることができます。
NHK テレビ体操アシスタントを経験している指導歴29年の堀内教授と指導歴12年の佐久間准教授が指導を担当。
自分のペースで運動できるので、活動的な生活スタイルをつくるきっかけになると地域の皆様に大変好評です。
会員数は約70名。本学体育館で月に2回(4月～6月、9月～11月)全12回実施しています。

出張講義(出前授業)

本学教員が高等学校、中学校へ出向き、講演・解説などを行う「出張講義(出前授業)」を実施します。
これから進路を考える高校生、中学生の皆様へ、「大学の保育科の学び」を体験してもらい、学ぶことの楽しさを知り、保育者という職業について、理解と関心をもっていただければと考えています。

白峰学園 横浜女子短期大学 保育センター

神奈川県内の現役の保育者を対象とした研修事業などを行うため、1983年(昭和58年)に神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市・横須賀市と提携し、その協力の下に設立されました。時代の要請に応じた保育の専門的知識・技術の向上に加え、保育の専門職者としての役割に関する認識を深める場になっています。

なお、2017年度(平成29年度)からは、国が定める「保育士等キャリアアップ研修ガイドライン」に対応した「神奈川県の保育エキスパート等研修」として保育センターの研修が指定され、現在ではこの保育エキスパート等研修に注力することで、神奈川県の保育界に大きく貢献しています。



入試情報

各入試の詳細は「2025年度学生募集要項」(6月発行)をご覧ください

2025年度入試予定 (募集人員150名)

● 総合型選抜入試【専願】

■ 総合型選抜入試(体験型／小論文型) 募集人員60名

期	エントリー期間(最終日必着)	試験日	評価結果通知日	出願期間(最終日必着)	合格発表	選考方法
I期	9/2(月)～9/11(水)	9/16(月祝)	9/24(火)	10/1(火)～10/18(金)	11/1(金)	【体験型】 ・総合型体験 ・体験レポート ・面接・口頭試問 ※試験日および総合型体験日 (7/21(日)・8/6(火))に実施 ・エントリーシート (志願票／調査書など) 【小論文型】 ・面接・口頭試問(事前面談可能) ・小論文(テーマは「学生募集要項」に記載) ・エントリーシート (志願票／調査書など)
II期	10/7(月)～10/16(水)	10/20(日)	10/25(金)	10/29(火)～11/8(金)	11/15(金)	
III期	10/29(火)～11/6(水)	11/10(日)	11/15(金)	11/18(月)～11/29(金)	12/6(金)	
IV期	11/25(月)～12/4(水)	12/8(日)	12/13(金)	12/16(月)～12/26(木)	1/10(金)	
V期	1/8(水)～1/15(水)	1/18(土)	1/24(金)	1/27(月)～2/7(金)	2/14(金)	
VI期	1/20(月)～1/29(水)	2/1(土)	2/7(金)	2/10(月)～2/21(金)	2/28(金)	
VII期	2/17(月)～2/26(水)	3/3(月)	3/5(水)	3/6(木)～3/10(月)	3/12(水)	

■試験の評価結果により、出願許可通知を受けた方のみ出願できます(エントリー→受験→出願の流れ)

● 学校推薦型選抜入試【専願】

■ 指定校型選抜入試 募集人員50名

期	出願期間(最終日必着)	試験日	合格発表	選考方法
指定校型	11/1(金)～11/7(木)	11/10(日)	12/2(月)	面接・口頭試問 (事前面談・試験日当日リモート面接可能) 志願票／推薦書／調査書など

■特待生制度：本科(2年課程)合格者のうち成績優秀者10名を特待生とし、入学金(100,000円)を免除します

■ 公募型選抜入試 募集人員10名

■ 同窓生ファミリー入試 募集人員10名

■ 地域特別型選抜入試 募集人員5名

期	出願期間(最終日必着)	試験日	合格発表	選考方法
I期	11/1(金)～11/7(木)	11/10(日)	12/2(月)	面接・口頭試問 (事前面談・試験日当日リモート面接可能) 志願票／推薦書／調査書など 「同窓生ファミリー入試」は、上記に加え 小百合同窓会会員確認書(姻戚関係を含め 4親等以内)が必要です。
II期	11/25(月)～12/4(水)	12/8(日)	12/13(金)	
III期	1/8(水)～1/15(水)	1/18(土)	1/24(金)	
IV期	1/20(月)～1/29(水)	2/1(土)	2/7(金)	

■入学金免除：同窓生ファミリー入試および地域特別型選抜入試の合格者は全員、入学金(100,000円)を免除します

● 特別選抜入試【専願】

■ 社会人入試 募集人員 10名

期	出願期間(最終日必着)	試験日	合格発表	選考方法
I期	11/1(金)～11/7(木)	11/10(日)	12/2(月)	面接・口頭試問 小論文 志願票／調査書など
II期	11/25(月)～12/4(水)	12/8(日)	12/13(金)	
III期	1/8(水)～1/15(水)	1/18(土)	1/24(金)	
IV期	1/20(月)～1/29(水)	2/1(土)	2/7(金)	

■奨学金制度：入学者のうち希望者全員、特別奨学金(100,000円)を給付します

● 一般選抜入試【併願可】

■ 一般選抜入試 募集人員 5名

期	出願期間(最終日必着)	試験日	合格発表	選考方法
I期	1/20(月)～1/29(水)	2/1(土)	2/7(金)	面接・口頭試問 小論文 志願票／調査書など
II期	2/17(月)～2/26(水)	3/3(月)	3/5(水)	

● 早期入学決定者へのサポート(入学前教育プログラム)

早期に入学が決定した方を対象に、入学前に学んでおくべき準備的な学習指導(ピアノ初心者講座など)を実施します。

入学前教育予定日：2025年1月18日(土)

● 出願資格

■ 総合型選抜入試

※ 高等学校(中等教育学校含む)・高等専門学校・専修学校高等課程

総合型選抜入試	専願	・高等学校等 [*] を2025年3月卒業(修了)見込みの方、および2023年3月以降に卒業(修了)した方 ・将来児童の育成に携わる適性をもち、保育者になることを強く希望する方
---------	----	--

■ 学校推薦型選抜入試 学校推薦型は、出身学校長からの推薦が必要です

指定校型選抜入試	専願	対象となる高等学校あてに通知します
公募型選抜入試	専願	・高等学校等 [*] を2025年3月卒業(修了)見込みの方、および2024年3月以降に卒業(修了)した方 ・国語の評定平均が3.0以上で、履修した科目について成績の評定に1(未修得単位)がない方
同窓生ファミリー入試	専願	・出願者本人の姻戚関係を含む4親等以内の身内に、本学同窓生による小百合同窓会会員がいる方 ・高等学校等 [*] を2025年3月卒業(修了)見込みの方、および2024年3月以降に卒業(修了)した方 ・国語の評定平均が3.0以上で、履修した科目について成績の評定に1(未修得単位)がない方
地域特別型選抜入試	専願	・神奈川県・東京都以外に所在地がある全日制高等学校(中等教育学校含む)を 2025年3月卒業(修了)見込みの方、2024年3月以降に卒業(修了)した方 ・国語の評定平均が3.0以上で、履修した科目について成績の評定に1(未修得単位)がない方

■ 特別選抜入試

社会人入試	専願	・高等学校等 [*] を卒業または高等学校を卒業したと同等の学力があると認められた方 ・2025年4月1日現在、20歳以上の方
-------	----	---

■ 一般選抜入試

一般選抜入試	併願可	次の各項のひとつに該当する方 ・高等学校等 [*] を卒業した方、および2025年3月卒業(修了)見込みの方 ・通常の課程による12年の学校教育を修了した方および2025年3月修了見込みの方 ・文部科学大臣が指定した方、文部科学大臣の行う大学入学資格検定試験に合格した方、および 高等学校卒業程度認定試験に合格または合格見込みの方 ・外国において学校教育12年の課程を修了した方
--------	-----	---

● 納入金／2025年度

本科 幼児こども学コース(2年課程)

費目	入学手続き時納入金	後期納入金	初年度納入金
入学金	100,000円	—	100,000円
授業料	405,000円	405,000円	810,000円
施設維持費	177,500円	177,500円	355,000円
協会会費 同窓会費 傷害保険料	18,000円	17,000円	35,000円
合計	700,500円	599,500円	1,300,000円

費目	本科(3年課程) 入学手続き時納入金	専科(保育士養成) 入学手続き時納入金	専科(幼稚園教諭養成) 入学手続き時納入金
入学金	100,000円	100,000円	100,000円
授業料	270,000円	324,000円	283,500円
施設維持費	177,500円	177,500円	177,500円
協会会費 同窓会費 傷害保険料	18,000円	18,000円	18,000円
合計	565,500円	619,500円	579,000円

● 本学独自の奨学金制度／2024年度

奨学金の種類	対象	資格	給付時期・金額	人数
平野 恒 給付奨学金 I類	在学生	成績優秀者 ^{*1}	1年生後期 10万円	学年・学期ごとに 原則1名
平野 恒 給付奨学金 II類		学生支援機構 給付奨学金奨 学生あるいは 申請中の者 ^{*1}	2年生前期 10万円 2年生後期 10万円	
特別給付奨学金	社会人入学生	社会人入試入学者	入学時期 10万円	希望者全員
緊急給付奨学金	在学生 ^{*2}	緊急に経済的 支援を必要と する者 ^{*3}	50万円 ^{*4}	年度ごとに 若干名

※1：希望者があった場合

※2：1学生に対する給付は在学中1回に限る

※3：ほかの奨学金制度などを活用してもなお経済的に困難な学生への支援に限定する

※4：原則50万円を給付(※参考：2024年度入学時期以外に在学生半期校納金は、562,000円)

本学では、株式会社オリエントコーポレーション(以下、オリコという)と提携して、学費納入者の一時的な経済的負担を軽減するため、簡単な手続きで利用可能な学納金分納制度「学費サポートプラン」を導入しています。入学金や授業料などの学納金をオリコが学費納入者に代わって大学に立て替え払いする制度で、学費納入者はオリコに毎月分割で支払うというクレジット商品です。

リアルな横短を体験しよう！

OPEN CAMPUS



毎回楽しいプログラムをご用意してお待ちしています。



子どもたちと一緒に遊ぶゲームや運動遊びを体験できます。

オープンキャンパスでは在学生スタッフがキャンパスを案内。何でも聞いてくださいね！



イベントスケジュール(事前申込制)

オープンキャンパス

- 第1回 2024 4/29 (月祝) 10:00~13:00
- 第2回 2024 5/19 (日) 10:00~13:00
- 第3回 2024 6/30 (日) 10:00~13:00
- 第4回 2024 7/27 (土) 10:00~13:00
- 第5回 2024 8/10 (土) 10:00~13:00
- 第6回 2024 9/28 (土) 10:00~13:00
- 第7回 2025 2/8 (土) 10:00~13:00
- 第8回 2025 3/20 (木祝) 10:00~13:00

トワイライトオープンキャンパス

- 第1回 2024 6/28 (金) 17:00~19:00
- 第2回 2024 7/26 (金) 17:00~19:00
- 第3回 2024 8/9 (金) 17:00~19:00
- 第4回 2024 8/23 (金) 17:00~19:00
- 第5回 2024 9/27 (金) 17:00~19:00

よこたんパーク見学

- 第1回 2024 5/25 (土) 13:30~16:00
- 第2回 2024 7/6 (土) 13:30~16:00
- 第3回 2024 12/14 (土) 13:30~16:00

入試相談会

- 第1回 2024 6/15 (土) 10:00~12:00
- 第2回 2024 8/24 (土) 10:00~12:00
- 第3回 2024 10/5 (土) 10:00~12:00
- 第4回 2024 11/23 (土祝) 10:00~12:00
- 第5回 2025 1/10 (金) 10:00~12:00

総合型事前体験日

- 第1回 2024 7/21 (日) 10:00~11:30
- 第2回 2024 8/6 (火) 10:00~11:30

平日入試相談・事前面談日

2024 7/22 (月)~8/30 (金)
ただし、大学全休日を除く

お問い合わせ

オープンキャンパスや入試に関するお問い合わせ・お申し込みは—
入試広報室へお気軽にどうぞ

Tel. 045-835-8108
Fax. 045-832-7246
Mail exam@yokotan.ac.jp

受験生
応援サイト



2024年
よこフェス(学園祭)

10/27日

